

# 山行報告書

報告書作成

2007年1月22日

山名 [山域]	御岳	目的と方法	宴会、山スキー
登山期間	1月20日(土) ~ 21日(日)	山行形態	民宿泊
参加人数	6名 (総勢13名)		

## 行動記録

1月20(土)晴

岩津市民C(510)==豊田東IC(515)==中津川IC(630)==民宿ロッジやま(840) 【9:00-16:00 スキー】

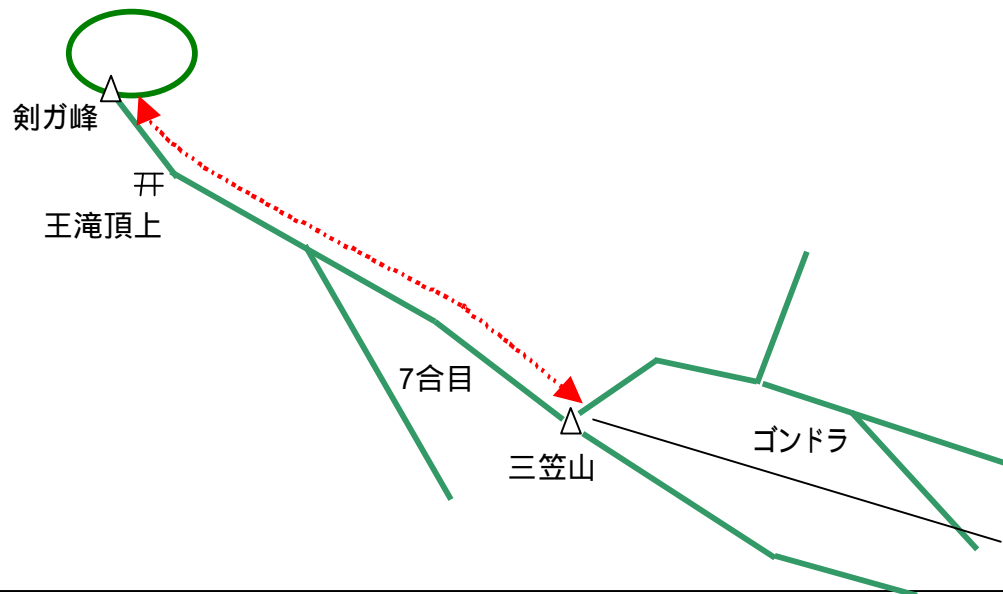
1月21日(日)快晴

民宿(810)--ゴンドラ乗り場(830)--ゴンドラ降り場(845)--田ノ原(855)--7合目(1010,1035)--

王滝頂上(1230,1255)--剣ガ峰(1325,1335)--王滝頂上(1350,1410)--田ノ原(1535,1545)--

民宿(1610)--温泉ざぶん(1635,1740,)==中津川IC(1958)==豊田東IC(2155)==岩津市民C(2200)

## 概念図



## 日誌

登山、山スキー、スキー、読書(最高のぜいたくかも)と様々な形態で唯一の共通点はK氏の送別会という宴会をメインにした山行は帰りの道中まで楽しい結果となった。  
それは通勤割引時間帯の期限20:00までに間に合うかどうかのまさに1秒を争うスリリングなどときどき体験……。

初日はスキー組9名で2台で朝出発、宴会組が4名で昼出発という時間差の形態をとった。  
我々スキー組は9時からの約7時間スキーをめいっばい楽しんだ。1級2名、2級1名とかなりハイレベルな面々だ。K氏は1級でむだのないとても綺麗な滑り。いろいろ指導してもらった。が、うまくできない。

16時過ぎに民宿へ戻ると、昼出発組のYさんがもうすでに0次会をはじめていた。  
夕食後、総勢13名で宴会が始まる。しかし、民宿ということと、スキーの疲れ、お酒がまわったことなどで、ザイル祭の時のような盛り上がりには到達しなかった。  
さんのもってきたカラパターや、今日のスキーの上映会で、楽しむ。  
しかしなんといっても、Yさん差し入れの久保田万寿、越野寒梅、八海山の利き酒が最高だった。  
一つずつならどれも銘酒なのだが、万寿は別格だった。さっぱりしているのに適度に舌に絡んでくるような……。

翌朝はみないつもと違って、登頂に対して後ろ向きであった。民宿宴会から入ったので、気分が山モードでないのか？  
我々山スキー組は行ける所まで決めて、出発。前日までの予報とは異なり、快晴無風状態の中、王滝頂上に到達。  
ここで、スキーをデポし、剣ガ峰までアイゼン歩行。頂上からはさえぎるものが何も無く、最高の展望を楽しむ。  
王滝頂上からの滑りは大斜面、深雪をみんなで楽しむ。何度も転ぶが、これまた気持ちいい。  
特に気持ち良かったのは下部の樹林帯で、ツリーランというにはおこがましいが、ボーゲンで木々の間を滑る。  
いつかは綺麗なターンを夢見て……。

ゴンドラ下のざぶんでみんな集まり、岐路に着く。スキー客の渋滞で結構ぎりぎりの時間になった。  
そこで冒頭の緊張の一瞬。我々1号は2分前に通過、セーフ。後ろにいた1号、Y号は果たしてどうか？  
間にかなり車が入ったのと、2車線であまりとばしていなかったのだが、結果は2台ともセーフ。

今回も楽しい山行でした。寝食を共にしたお付き合いは本当に楽しいですね。